

# 平成29年度 「市民と議会のつどい」 アンケートに対する回答



(10月25日 本会議場での様子)

平成29年10月13日、25日、27日に市内4カ所で開催された平成29年度「市民と議会のつどい」で実施した参加者アンケートの集計結果及び、市議会または市政運営に対する質問、要望などに対する回答です。

ご自由にご覧ください。

## 下関市議会

# 目次

はじめに	1
------	---

アンケート結果(全体)	2
-------------	---

※アンケート回答者からの感想やご意見などの詳細や、議会へのご質問に対する回答などは、「各会場ごとのアンケート結果と回答」のほうにございます。

## 【各会場ごとのアンケート結果と回答】

### 吉見公民館(開催日:10月13日 午後7時)

アンケート結果	4
---------	---

市議会に対するご質問、ご要望への回答	7
--------------------	---

### 本会議場(開催日:10月25日 午前10時)

アンケート結果	10
---------	----

市議会に対するご質問、ご要望への回答	14
--------------------	----

### 王司公民館(開催日:10月25日 午後7時)

アンケート結果	22
---------	----

市議会に対するご質問、ご要望への回答	26
--------------------	----

### 豊田生涯学習センター(開催日:10月27日 午後6時)

アンケート結果	28
---------	----

市議会に対するご質問、ご要望への回答	32
--------------------	----

各委員会の紹介	36
---------	----

## はじめに

- ・ 下関市議会では、平成24年4月から施行された下関市議会基本条例の制定に伴い、市政の情報発信と議会活動報告を通じて、市民に開かれた議会、市民参加の議会を目指すために「市民と議会のつどい」を開催することとしています。
- ・ 今回の「つどい」は、平成29年10月13日（吉見公民館）、25日（本会議場、王司公民館）、27日（豊田生涯学習センター）の3日、4会場にて開催。合計130名の市民の皆様にご参加をいただき、活発な意見交換が行われました。
- ・ この冊子は、当日実施しましたアンケートの集計結果、及びアンケートでいただいた市議会へのご質問、ご要望等に対する回答集です。ぜひご覧ください。

※今回のアンケートの集計結果、及びアンケートでいただいたご質問、ご要望に対する回答集は、下関市議会のホームページでもご覧いただけます。



（10月13日 吉見公民館の様子）



（10月27日 豊田生涯学習センターの様子）

- ・ 皆様からいただいたつどいに対するご意見につきましては、今後、より多くの皆様に参加しやすいよう、また、充実した内容となるよう議会運営委員会等で検討させていただきます。
- ・ 次回つどいの開催日時、会場等の詳細につきましては、決まり次第市報等を通じてお知らせします。

（この冊子に関するお問い合わせ先）

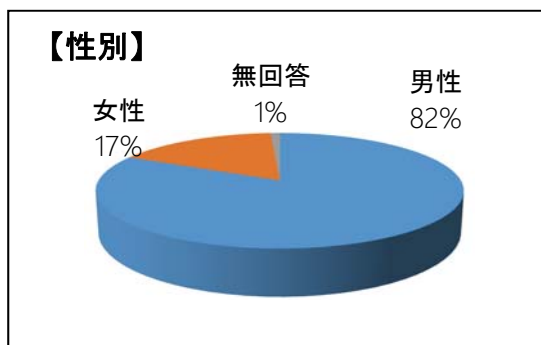
下関市議会事務局 議事課 電話（083）231-4121

# 市民と議会のつどい アンケート結果（全体）

参加者130名、アンケート回答者102名、アンケート回収率78%

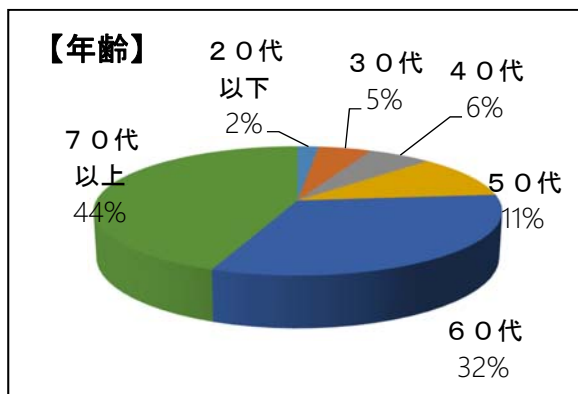
## 【性別】

性別	集計
男性	84
女性	17
無回答	1
総計	102



## 【年齢】

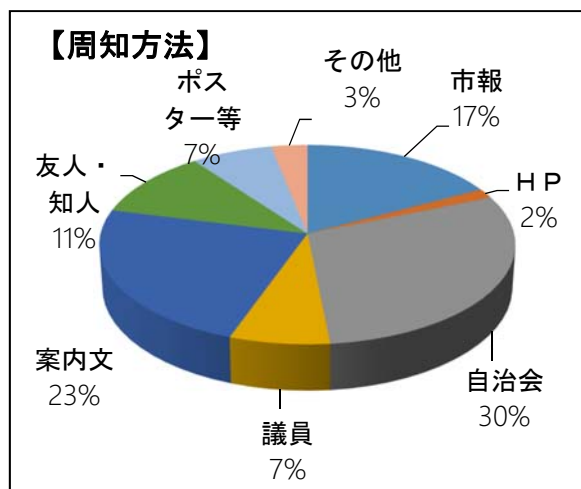
年齢	集計
20代以下	2
30代	5
40代	6
50代	11
60代	33
70代以上	45
総計	102



## 【開催を何で知りましたか】

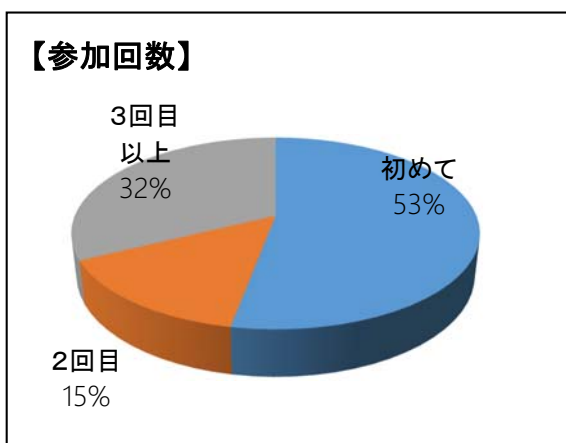
※複数回答

周知方法	集計
市報（議会だより）	22
議会ホームページ	2
自治会の回覧・掲示	38
議員から	9
議会からの案内文	30
友人・知人から	14
公共施設のポスター等	9
その他	4
総計	128



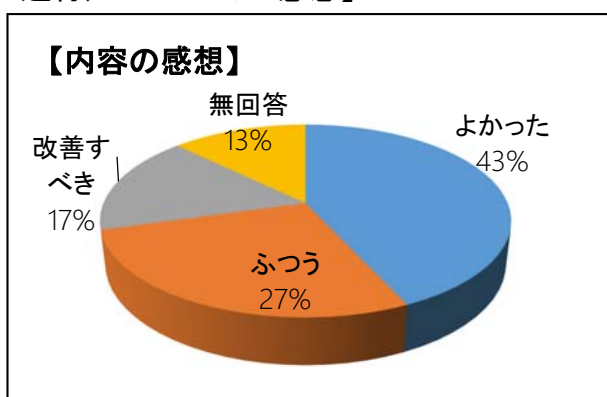
【つどいへの参加は何回目か】

	集計
初めて	54
2回目	15
3回目以上	33
総計	102



【本日のつどいの内容（報告・質疑応答・進行）についての感想】

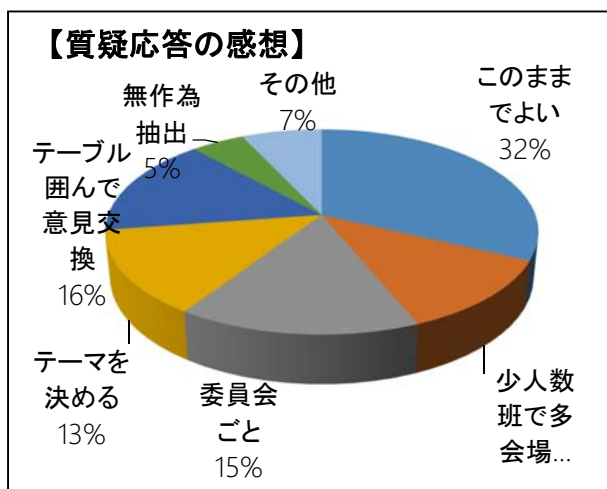
	集計
良かった	44
ふつう	28
改善してほしい	17
無回答	13
総計	102



【次回のつどいはどのようなやり方がよいか】

※複数回答

	集計
このままでよい	41
少人数班で他会場開催	15
委員会ごとに分かれて	20
テーマを決めて行う	17
議員とテーブルで意見交換	20
参加者を無作為抽出	6
その他	9
総計	128



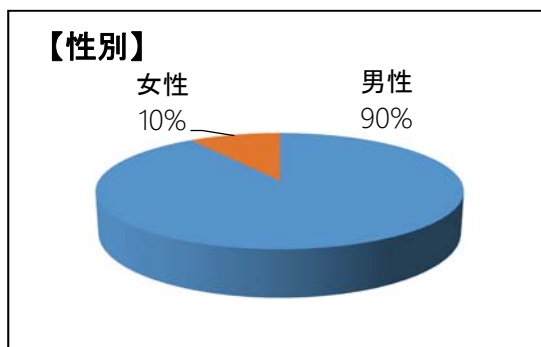
# 市民と議会のつどい アンケート結果

(平成29年10月13日開催：吉見公民館)

参加者30名、アンケート回答者21名、アンケート回収率70%

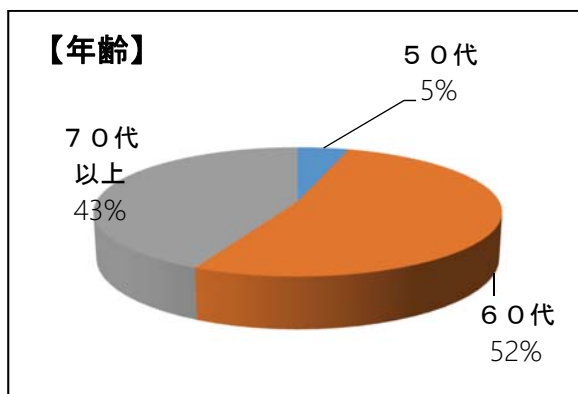
## 【性別】

性別	集計
男性	19
女性	2
総計	21



## 【年齢】

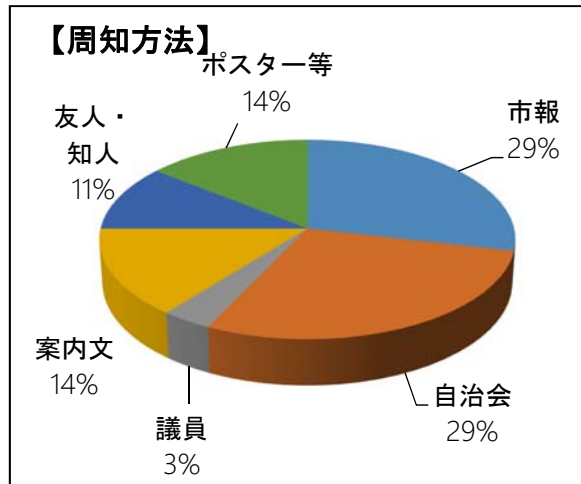
年齢	集計
50代	1
60代	11
70代以上	9
総計	21



## 【開催を何で知りましたか】

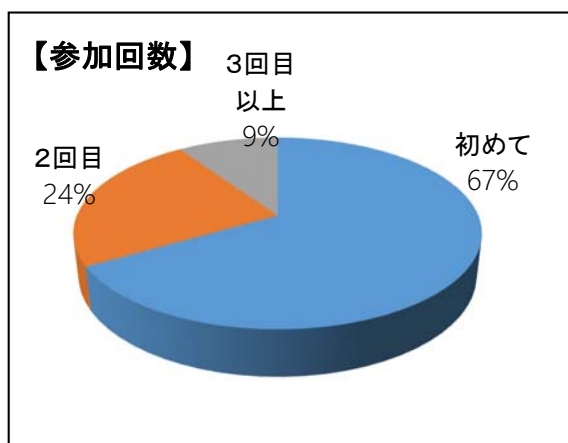
※複数回答

周知方法	集計
市報（議会だより）	8
議会ホームページ	0
自治会の回覧・掲示	8
議員から	1
議会からの案内文	4
友人・知人から	3
公共施設のポスター等	4
総計	24



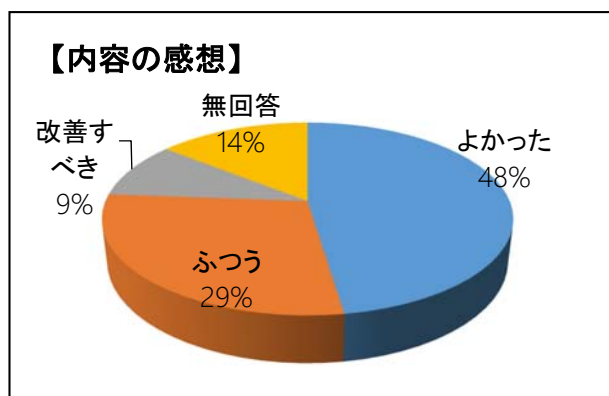
【つどいへの参加は何回目か】

	集計
初めて	14
2回目	5
3回目以上	2
総計	21



【本日のつどいの内容（報告・質疑応答・進行）についての感想】

	集計
良かった	10
ふつう	6
改善してほしい	2
無回答	3
総計	21



(理由)

(良かった)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質疑の時間が十分にあったと思う</li> <li>・ わかりやすかった</li> <li>・ 多くの市議に出席いただいて、市民も市議もともに問題点や説明があり、有意義でした。</li> </ul>

(ふつう)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民としての共通的な質問以外は個別に対応すべき</li> </ul>

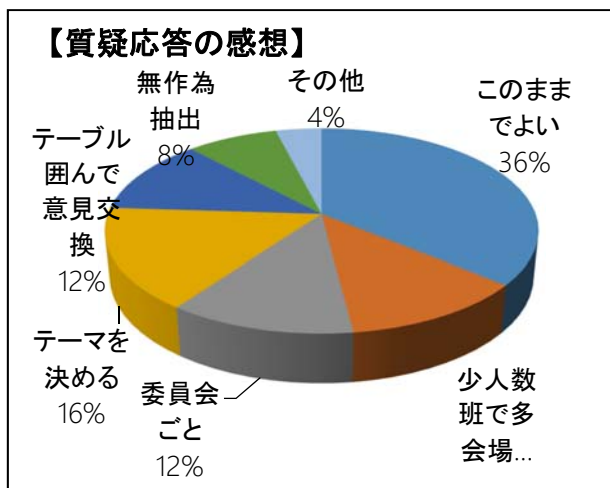
(改善してほしい)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改善してほしいとの意見に対して早急に対応してほしい</li> <li>・ 回答に納得できない</li> </ul>



【次回のつどいはどのようなやり方がよいか】

※複数回答

	集計
このままでよい	9
少人数班で他会場開催	3
委員会ごとに分かれて	3
テーマを決めて行う	4
議員とテーブルで意見交換	3
参加者を無作為抽出	2
その他	1
総 計	25



(「その他」の内容)
・参加のための広報の方法をもう少しご検討願います

【今回のつどいに対するご意見】

(8件)

1	スピーチ大会ではないので、各委員会の活動報告の時間制限がきつすぎる。
2	建設消防委員会の説明がよかった。ペーパーを配付しているのであれでよい。
3	私語が多く自分勝手な人がいる。なぜ司会者は注意しないのか。
4	議員の皆様より参集市民が少なく、申し訳ない気持ちで聞いていました。
5	少し誤解していたのですが、市内各地で実施するつどいはその地区のローカル的問題を深く意見交換して詰めるようにできたらなと思いました。久しぶりに市議会のお考えを聞かせていただきありがとうございました。
6	各案件に対して数字的な点により表記してほしい。
7	初めて参加したが、地区ごとにやられたら、より地域と関連したことができるのでは。
8	前回の質問に対する回答を文書で配布してほしい。



【市議会に対するご質問・ご要望等への回答】

(平成29年10月13日開催：吉見公民館)

◎総務委員会（2件）

	内 容	回 答
1	<p>吉見地区の防災対策について、吉見地区は津波1.5m、高潮5mが想定されるとの話を聞いた。JR山陰本線より海側に3,000人住民がおり、避難場所は吉見公民館となっているが、1階は水没してしまい、一方の吉見小学校は5mより高いが出入り口は4m市道しかなく、3,000人が集中するような場所ではない。</p> <p>そこで防災道路として国道191号線を駅裏の荒地に通して、吉見公民館を建て直してほしい。</p>	<p>吉見地区における高潮・津波災害時の最大浸水が、深さ2.0m～5.0mとされる想定区域内に多くの方がお住まいであることについては、ご指摘通り本市作成配布した「下関市高潮ハザードマップ」においても示されております。但し、避難所の一つである吉見公民館については海拔5.1mの高さであるため上記マップ上浸水区域には入っておらず、同公民館1階が水没することは想定されていません。</p> <p>また、ご要望の吉見公民館へ直接繋がる道路及び吉見公民館の建替えについてはご意見として賜っておきます。</p>
2	<p>本庁舎の損害賠償について、市民の税金で支払うのか。それまでの市議と市長の討論はどうだったのか。また、10月に入って国が耐震庁舎に対して補助金を出す決定をしたので早急に検討してほしい。</p>	<p>建て替えへと方針転換することにより、契約を解除し、契約の相手方に約4千万円の損害賠償金を支払うこととなりました。このお金はご指摘のとおり皆様の納めていただいた税金により支払うものです。議会におきましても議論を重ね、耐震改修から建替えるという整備手法にすることが、事業費や建設後の維持管理費、市民の方々の利便性の向上といった点において有利です。また、今年度から新たに、熊本地震を教訓として、耐震化未実施の市町村の本庁舎建て替え事業を対象とした地方債制度が設けられました。以上のように、議会としましても総合的な判断から、建て替えの方針転換の提案に対し一部反対はありましたが、賛成多数で承認いたしました。ご理解賜りますようお願い申し上げます。（10月に入ってからの耐震庁舎への国の補助金の件につきましては、確認いたしました。該当がありませんでした。）</p>

◎経済委員会（2件）

	内 容	回 答
1	<p>農地、荒地の活用について、また調整区域を今後どのように考え活用していくか。</p>	<p>市においては、それぞれの地域特性を活かしながら、都市部と農村部の調和のとれた全体として秩序ある計画的な土地利用を推進することとしています。</p> <p>このうち、市街化調整区域は、規模の大きな森林地域等を除いて、農業振興地域に指定されています。農業振興地域内の農地は、農地として活用することにより、地域特性を活かした農業の振興に資することを基本としています。</p> <p>近年では、農業従事者の高齢化に伴う農業就業人口の減少や相続による不在地主の増加等に伴い、荒廃農地が増加傾向にあり、農用地の確保を取り巻く状況は大きく変化しつつあります。</p> <p>また、市街化の進展等により、都市計画区域近傍の地域を中心に都市的土地利用のための農用地の転用需要が増加しています。</p> <p>農業振興地域内の農地については、非農業的土地需要との均衡にも配慮しながら、原則、農業振興に資する土地利用を目指し、土地所有者による管理・利用が困難な場合には、農地利用最適化推進委員の活動等を通じた担い手への農地の利用集積・集約化の推進等により、荒廃農地の発生防止・解消に努め、農地の効率的活用を図ることとしています。</p>
2	<p>企業誘致について、徳島県では高速光回線を引き込み企業の誘致を行っている。下関でも検討してほしい。</p>	<p>光回線による通信サービスは、光ファイバーの敷設等による設備費及び維持管理費に多額の経費を要するため、各通信事業者によるサービスが本市においても中山間地域等において遅れている地域があります。これを公共事業として実施するとしても同様に膨大な経費負担が大きな課題であります。</p> <p>一方で、第5世代移動通信システムの研究開発が進められており、今後の国の施策や通信事業者の動向等を注視してまいりたいと考えています。</p>

◎建設消防委員会（1件）

	内 容	回 答
1	<p>空家対策について、今後加速度をつけて増加していくと思われるが、その対策について</p>	<p>平成25年に空き家条例を制定し、管理が不適切な空き家の指導等を行ってきています。</p> <p>また、平成27年の「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行を受け、下関市空家等対策計画を策定し、管理が不適切な空き家の指導のみならず、空き家の利活用が図られるよう一体的な施策を実施してきています。</p> <p>具体的には、空き家の状態にあわせた管理、改修、解体の補助の実施のほか、空き家の所有者のみならず、今後空き家の所有者となられる方を対象にした説明会・相談会を開催し、所有者の意識の啓発を図るなど、今後増加する空き家の対策を進めています。</p>

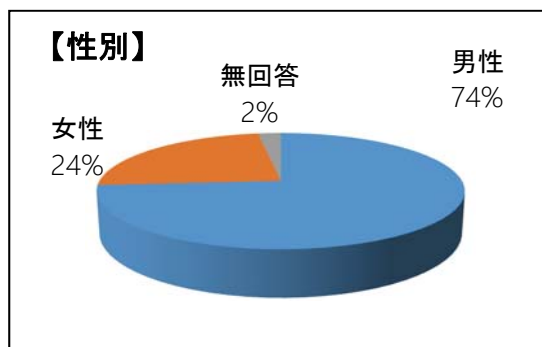
# 市民と議会のつどい アンケート結果

(平成29年10月25日開催：本会議場)

参加者56名、アンケート回答者42名、アンケート回収率75%

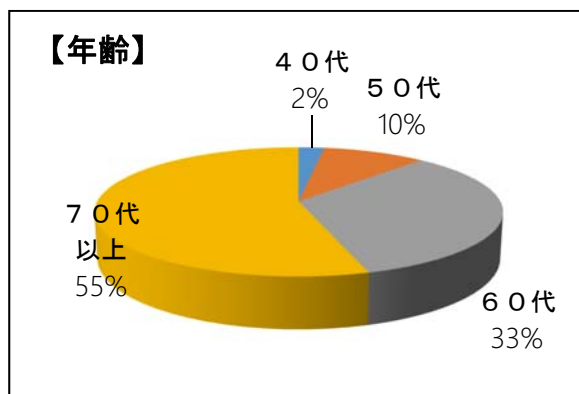
## 【性別】

性別	集計
男性	31
女性	10
無回答	1
総計	42



## 【年齢】

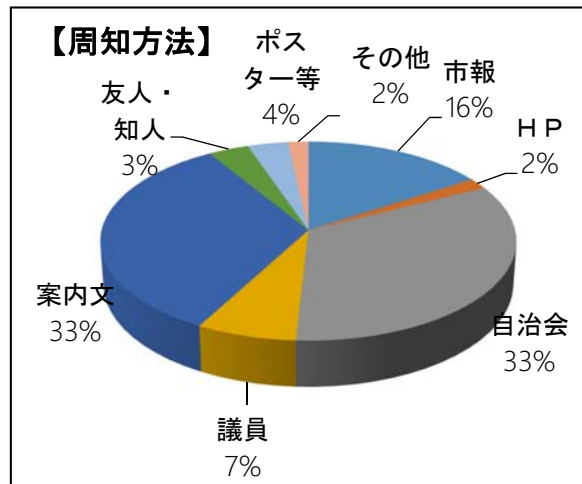
年齢	集計
40代	1
50代	4
60代	14
70代以上	23
総計	42



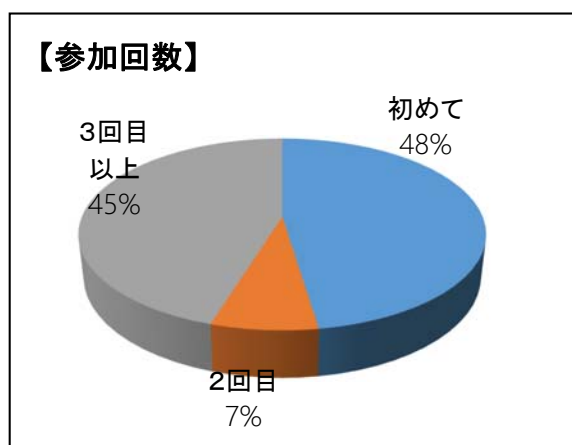
## 【開催を何で知りましたか】

※複数回答

周知方法	集計
市報（議会だより）	9
議会ホームページ	1
自治会の回覧・掲示	19
議員から	4
議会からの案内文	19
友人・知人から	2
公共施設のポスター等	2
その他	1
総計	57

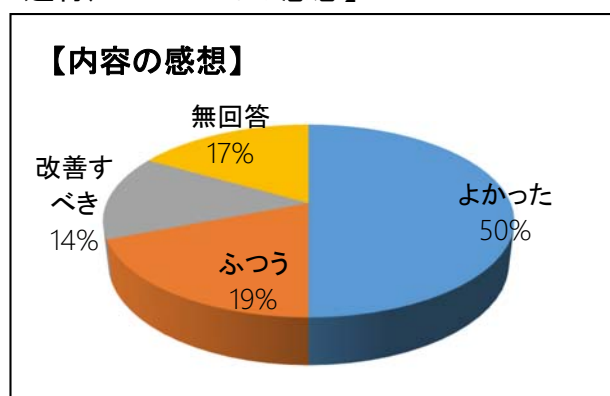


	集計
初めて	20
2回目	3
3回目以上	19
総計	42



**【本日のつどいの内容（報告・質疑応答・進行）についての感想】**

	集計
良かった	21
ふつう	8
改善してほしい	6
無回答	7
総計	42



(理由)

(良かった)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前に比べると質問の時間が長くなった。対面できたので議員の態度もよくわかった。</li> <li>・議会の席ということで、場所的によかった。</li> <li>・いろいろな意見が出てよかったと思いました。</li> <li>・活発な意見交換ができて大変よかった。</li> <li>・率直な市民の意見と議員の答弁が聞けてよかった。</li> </ul>

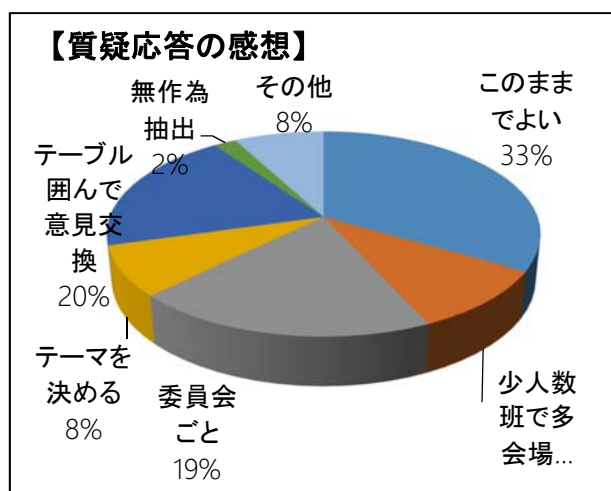
(ふつう)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・このようなものでしょうから。</li> <li>・質疑のポイントがわからない。</li> </ul>

(改善してほしい)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間が短すぎる。10時から11時30分ではなく、9時から12時でよいのでは。1時間半は非常に短すぎる。</li> <li>・時間の都合で進行するので、質疑応答に明確な解答を感じない。</li> <li>・前回よりご意見が多く、よかったけど時間が足りない。</li> <li>・委員会活動報告はレジュメでわかるので不要。質疑については事前に市民から提出させては。</li> <li>・質問者の整理が必要。あらかじめ質問取りを実施しては。</li> </ul>

## 【次回のつどいはどのようなやり方がよいか】

※複数回答

	集計
このままでよい	17
少人数班で他会場開催	5
委員会ごとに分かれて	10
テーマを決めて行う	4
議員とテーブルで意見交換	10
参加者を無作為抽出	1
その他	4
総計	51



（「その他」の内容）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質疑のルールを守ってほしい。反面つつこんで聞けるのはいいかも。</li> <li>・ 事前に質問を提出する。</li> <li>・ 議員全員の名簿を会場で交付してほしい。</li> <li>・ 問題点については時間を持つべき。</li> </ul>

## 【今回のつどいに対するご意見】

（14件）

1	1人1問にして早く進めてほしい。
2	議会報告を詳しくしてほしい。
3	回答はわかりやすく。吉田市議は大変よかった。
4	議会の信頼の不信、との意見が出ていました。ちょっと感動しました。いつもご多忙とは思いますが、市民のことをよく考えて、考慮していただきたい。このような会に出席させていただき、感謝です。
5	大変よかった。
6	業者委託した後の管理チェック、庁舎の建設についての戸澤議長の説明不足。意味不明です。
7	定期的に設けてほしい。できるだけ参加します。
8	大変勉強になりました。今後ますますのご活躍を祈念いたします。
9	質問にもよるが、明快な答えは人を信頼させる。

10	議論の沸騰によってよかったと思う。今後の議論をカテゴリー別に集約して宣伝をして頂きたい。
11	きれいごとしか書かれていない。やっていること、やりたいこと（計画など）だけでなく、こういう事業、計画にはどのくらい資金をつぎ込んで、どれくらいの効果が上がっているのか、上がっていないか。計画の評価がないとよくわからない。
12	つどいでの質疑応答を市報、HPに載せてほしい。
13	質問中の議員の舌打ち、小言は気分が悪いですね。
14	今回のような形式もよいですが、意見を出しにくかった。

### 【議会に対するご意見】

(9件)

1	旧郡部のことももっと考えてまちづくりをしてほしい。
2	新しい人口減少、少子高齢化時代に即応した予算配分(政策見直しなど)を議会としても主体的に検討すべきではないか。行政対応ではなく、議員立法として。
3	人口減少対策、地方創生について国、県からさまざまな行政指導があると思われるが、縦割りの指示をいかに総合的に位置づけるスタンスを市議会としてとる必要があると思う。
4	議会が可決したこと、否決したことの理由が市民にわかるような議会だよりにしてほしい。
5	初めて議会に参加しました。まるで劇場のようなすばらしい議場だと思いました。その一方で傍聴席(2階)の様子がわかりません。傍聴席からは下の議員席が見えません。議会全体が映るようにモニターしていただきたいと思います。 前田市長は選挙中に中央との太いパイプ(安倍)を強調されていました。下関が森友や加計学園のように市の税金が一部の関係者の利益のために使われるのが心配です。市議会議員さんが判別してください。
7	国際都市下関の意識改革を！
8	いつも私ども市民のためにご尽力を賜りまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。 ぜひ視察に行かれるときには(会派や文教厚生委員会など)、最寄りの評判のよい図書館を見るのもお願いいたします。
9	議場の空調費を削ってでも単年で小学校に扇風機を取りつけてほしい。冷やしすぎ。



【市議会に対するご質問・ご要望等への回答】

(平成29年10月25日開催：本会議場)

◎総務委員会（4件）

	内 容	回 答
1	市庁舎は市の端で、建てかえの恩恵がほぼないことも考えてほしい。	1市4町合併以来、本庁舎の在り方については議論を重ねてきましたが、今回の新庁舎整備事業は、今後の持続的な発展に繋がり、さらに市民の皆様にとりましても最善の方法であるものと考えております。今後は、これから事業の進捗を図っていく上で、市民の皆様にもシッカリとご理解いただけますよう、市執行部及び議会から様々な手段で説明に努めてまいります。
2	沖縄の米軍基地を下関地区へ、の提言は無理でしょうか。	本提言につきましては、一自治体で判断できるものではありませんので、回答は差し控えたいと思います。
3	市の観光資源である明治から使用された旧四建ドックが埋め立てられたのが残念です。これに対して議会がどう対応したか知りませんが、地域の観光財産を簡単に前市長の判断で処理したことは問題があると思います。市内の観光財産は観光の資源であり、地域の活性化にもなると思います。  (経済委員会に同じ質問あり)	旧四建ドックの活用については、かねてより本市におきましても協議を重ね検討してまいりましたが、事業の優先度や財源調達を解決するだけでなく、旧四建ドックの将来にわたる保存を確実なものとするために文化財指定を行い、昨年度、旧四建ドック保存整備工事を行ったところです。議会としましても、今後とも、旧四建ドックの文化財としての価値を見極めながら適切に対応し、長期的視点をもって社会情勢や本市財政状況を勘案して、にぎわいの創出に努めて参りたいと考えております。
4	防災無線（山間・中山間）の配備は、立っているだけのところも多いのではないか。	現在保有しています防災行政無線の屋外スピーカーは、市から発する避難情報や、Jアラートによる緊急情報等を放送しております。避難情報は該当する地区のみ放送を行っておりますが、Jアラートの緊急情報は全地区に一斉に放送するようになっており、すべての屋外スピーカーを有効に活用しております。

◎経済委員会（6件）

	内 容	回 答
1	太陽光発電への規制をきちんとしてほしい。	市においては、下関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中で、太陽エネルギーの導入促進を主要施策の一つとして定めております。 市議会といたしましては、太陽光発電の規制と導入促進を両立させるための方策について、市に研究を促してまいりたいと考えています。
2	美しいまちづくり（ゴミ、廃屋、環境）、抜本的に見直すこと。	市では平成29年3月に下関市環境基本計画を改定し、望ましい環境像として「地域で育み 未来へつなぐ 自然と歴史が共生する海峡都市 しものせき」と定めています。 「ごみの減量とリサイクルの推進」、「公害のない生活環境の確保」、「景観の保全と創出」など、施策の方向性を定め、総合的、計画的に事業を推進しているところです。 市議会といたしましても、美しいまちづくりに関しまして、身近な問題として取り組んでまいりたいと考えています。
3	安岡沖海上風力発電事業は市民が反対しているのでやってほしくない。	安岡沖洋上風力発電事業は、民間事業者が関係法令等に基づき、必要な手続きを経ながら、民間の事業活動として進めている事業です。 市議会といたしましては、今後の動向を注視してまいりたいと考えています。
4	市の観光資源である明治から使用された旧四建ドックが埋め立てられたのが残念です。これに対して議会がどう対応したか知りませんが、地域の観光財産を簡単に前市長の判断で処理したことは問題があると思います。市内の観光財産は観光の資源であり、地域の活性化にもなると思います。  (総務委員会に同じ質問あり)	市は旧四建ドックを観光資源として活用するには、埋め立て前の状態のままでは難しいと判断しています。今後は文化財の適正な保護と併せて、観光などへの文化財の活用が求められる時代であり、市議会といたしましても観光資源としての活用が可能になった時点で要望してまいります。

5	<p>歴史ある下関の市民の住みやすい市をつくるためには、観光に力を入れることで住みやすい下関、各委員会が持っている活動力を高めていけるのではないかと。観光力に対応する市民の意見を実施できるよう努めてほしい。</p>	<p>観光事業の推進により、交流人口の拡大や経済の活性化が望めることから、多くの自治体が観光振興に力を入れているところです。</p> <p>このような状況のもとで、本市に観光客を誘致するためには、市民の皆様と一体となった「おもてなし」が益々重要となってきています。</p> <p>今後も引き続き、市民の皆様からご意見ご協力をいただきながら、本市の観光事業の推進に向け、市とも連携して取り組んでまいります。</p>
6	<p>ボートレースはギャンブル依存症患者の推進では。</p>	<p>ボートレースはモーターボート競走法に基づき実施される公営競技です。市としては、ファンの皆様の仕事の疲れや日常のストレスを癒していただく、いわゆる「レジャー」のひとつと考えています。</p> <p>また、売上げの一部は海事関係事業や公益事業の振興のみならず、市の一般財源に繰り入れられ、地元小・中学校の空調器具や給食器の提供など、地域の課題改善のために活用されています。</p> <p>依存への対策として、ボートレース業界では、専門的な相談対応、予防回復支援などを行う組織を設立し、コールセンターを設置しています。</p> <p>ボートレース下関におきましても、相談窓口を設け、お悩みの方からの相談があれば専門機関の紹介などを行っています。</p>

◎文教厚生委員会（4件）

	内 容	回 答
1	<p>学校の教育環境（設備、人的）を追求して、改善してほしい。</p>	<p>現状の設備や人員が必ずしも十分なものとは言えない状況に加え、教育環境を取り巻く課題は多様化してきています。国や県にそれらの解決に向けての要望を継続して行うとともに、下関市独自で解決できることはしっかり力を入れ、行政と議会、保護者や地域と連携して改善に向けた努力を進めて参ります。</p>

2	<p>土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムは、遠いだけでなく入館料が高いので遠のくばかり。</p>	<p>距離的なものは居住地域によって変わるものであり、入館料についても、一般が510円、大学生等が300円であったものを平成28年度からはそれぞれ200円と100円に設定しています。</p> <p>常設展に加え、企画展・特別展を開催し、人類学や民俗学の歴史等を学ぶことのできる国指定史跡としての役割をより一層、果たしていけるよう取組んで参ります。</p>
3	<p>貧困って何？スマホを所持できる（している）家庭も貧困というのでしょうか。</p>	<p>貧困の一般的な定義には、人間として最低限の生活をも営むことができないような状態である「絶対的貧困」と、その国や地域社会の平均的な文化・生活水準と比較して所得が著しく低い状態を指す「相対的貧困」があります。</p> <p>相対的貧困はその時代の状況等により変化するため一律の線引きをすることは難しいですが、多くの子供たちが享受できていることができない状態、経済的理由のために例えば高校進学率が97%に達する現在において進学できない、学校外の学習の機会がない、部活動に参加できないなど、わが国が経済的に発展してきたがゆえに相対的に困窮する現実があります。</p> <p>そのため、文教厚生委員会では、絶対的貧困だけでなく相対的貧困に対する支援についても重要な課題であると認識しております。</p>
4	<p>障がいのある子どもたち、おとなの人たち、その家族へのケアや地域への啓発理解促進など、行政として何か取り組んでおられるのでしょうか。障がいのある子どもたちがふえていること、障がいがあっても長生きになってきたおとなの人たち。親は年老いて障がいのある子どもの面倒を見られなくなっている現状があり、地域で親も介護が必要、子どもも介護が必要。もっと地域の人たちに障がい者への理解や一緒に過ごしていく（共生）取り組みを、</p>	<p>担当課に確認したところ、次のような回答でした。</p> <p>本市では障害者に対する理解促進事業として、有識者による講演会を毎年開催しています。また、平成28年には障害者差別解消法も施行され、市報等を通じて周知に努めているところです。今後も引き続き更なる理解促進に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>文教厚生委員会としても、執行部の取り組みを注視しつつ、よりよい下関市へ向けて積極的な提案を行っていきたいと考えますので、またご意見をお願いいたします。</p>

	<p>地域に丸投げではなく、地域の人・障がい当事者・障がい者団体と一緒に行政も動いていただき、寄り添う姿勢、市民の顔を見ながら声を直接聞きながら安心して下関で生きていける希望の街、夢のある街にしてください。この下関で安心して生きていきたいです。</p>	
--	--	--

◎建設消防委員会（7件）

	内 容	回 答
1	<p>都市計画の策定、コンパクトシティーの考え方を推してほしい。</p>	<p>都市計画で、無秩序な市街地の拡大を防止し、計画的な市街化を図るため、市街化区域と市街化調整区域を区分する線引きや用途地域を定め、健全な市街地形成を図り良好な住環境の保全に努めています。</p> <p>しかし市街地の拡散が進み、さらに急速な人口減少と高齢化の進行が見込まれ、この拡散した市街地のまま人口が減少し居住が低密度化すれば、一定の人口密度に支えられてきた医療・福祉・子育て支援・商業等の、生活サービスの提供が将来困難になることが想定されます。</p> <p>こうした課題を解決するため、都市計画と公共交通の連携により「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを実現するために講ずるべき施策を盛り込んだ包括的な計画(経済的なインセンティブと届出・勧告という緩やかなコントロール手法を組み合わせることにより、時間をかけて一定の区域に居住や都市機能を誘導することを目的とした立地適正化計画)の策定を、平成31年度に予定しています。</p>
2	<p>南部町に港の見える経（みち）という歩道がありますが、手すりの錆がひどく、年寄りや手づかみで上らなければならず、けがをするので早急に塗装を願います。</p>	<p>執行部に即要請し、「早速、現地確認を行ない、ご指摘の不具合箇所を確認しましたので、早急に対応します。」との回答を得ております。(処置済み)</p>
3	<p>市営住宅のあり方で、市内中</p>	<p>住宅敷地内の建物の不法建築については、</p>

	<p>心部が人口減少になっているが、前年の長門町住宅での麻薬事件を初め今も私物然になり不法建設物もそのまま、なぜ直さないのか。</p>	<p>市も憂慮しており、相手方に対し撤去の指導を行っていますが撤去に至っておりません。</p> <p>相手方が不在であることも多く、なかなか事態が進展しませんが、今後も粘り強く対応するよう関係部局に要請するとともに、議会としても注視していきます。</p>
4	<p>新港地区長州出島の産業を進めるに当たり、無税化のフリーゾーンとして国内企業を集めれば。動く人の増を行う。</p>	<p>現在整備中の産業振興用地に、今後産業誘致による港湾利用貨物の創出を進めるため、ご指摘いただいた国内外で実施されているフリートレードゾーン（自由貿易地域）を含めた、様々な施策について調査研究し、港湾局に提言していきます。</p>
5	<p>あるかぼーとはどうなったか、どうなるのか。出島の用途を再考したほうがよいのでは。それぞれいつもうかるようになるのか。</p>	<p>あるかぼーと地区については、ハイクオリティなウォーターフロント開発の早期実現に向け、都市型ホテルをはじめ多くの市民や観光客による賑わいが、休日や昼間だけでなく平日や夜間も続くような機能の導入についての長期ビジョンを描き、その後、民間活力を活用し段階的な整備を展開する計画が進められています。</p> <p>また長州出島は、現在、国際物流ターミナルに国際定期コンテナ船や中古自動車を輸出するための専用船、大型クルーズ客船が寄港し、利用率も高まってきたところです。また、背後で整備中の産業振興用地については、物流関係企業をはじめ、新たな港湾貨物の創出など港湾振興につながる産業を誘致していくこととしています。</p> <p>両地区とも、下関市の将来の発展を左右しかねない拠点であり、議会としても進捗状況をチェックし、意見・提言していきます。</p>
6	<p>市へ定住を募る活動について、JRへ賃貸料を払う前に、電車の本数をふやしてほしい。バスのIC化、終バスも早すぎて下関から通勤するメリットがありません。</p>	<p>鉄道に関しましては、鉄道事業者であるJR西日本株に対して、本市より山陰本線の増便など、市民の利便性の向上につながる要望を行っています。JR西日本株からは、増便について、「現在のご利用状況を勘案しますと、列車を増発する具体的な計画はございません」、「年々鉄道の利用者が減少しており、ご利用状況に合わせたダイヤに見直しさせていただいております」との回答を得ているようですが、市民の生活に必要な鉄道交通の利便性の向上のため、今後も引き続き粘り強</p>

		<p>い交渉を執行部に求めています。</p> <p>一方、バスの運行につきましては、バス事業者が事業を行っていく上で、採算性に見合った利用客が見込まれる必要があります、昨今、人口が減少する中、利用客の増加は難しい状況のなかで、バス事業者の経営環境もより厳しい状況となっています。</p> <p>こうした課題を解決するため、バスの利便性を高め少しでも利用者が増えるよう、現在、乗りたいバスの運行位置がスマートフォンで確認できる、バスロケーションシステムの来年度の導入を進めています。</p> <p>またバスへのICカードの導入については、現在策定中の「下関市総合交通戦略」で今後検討すべき課題とし、具現化するためには、導入費・維持管理費等の費用負担の問題について事業者との調整が必要なことから、関係部局へ事業者との協議を要請しています。</p> <p>さらに、ご指摘の終バスの運行時間など、バスの運行見直しにつきましても、「下関市総合交通戦略」で、路線の再編とともに検討すべき課題としており、事業者との協議を促していきます。</p> <p>議会としても、今後も公共交通サービスが維持できますよう調査・研究を続けるとともに、執行部に働きかけるなど公共交通の利便性向上に取り組んでいきますので、市民の皆様の積極的なご利用をよろしくお願い致します。</p>
7	<p>水道の基本料金がとても高い。家を数年空けていたとき、未使用で2カ月で6,500円ほど。都会に住んでいたときは使用料と基本料金で2カ月4,500円くらい。あまりに差があるのはなぜか。</p>	<p>水道事業は浄水場や配水池・配水管など多くの施設を必要とする装置産業で、使用水量の多少にかかわらず発生する固定的な経費が水道事業に係る経費の大部分を占めています。</p> <p>こうした施設の適切な維持管理や整備などにかかる固定的な経費の一部と、検針や料金収納に要する経費等を、基本料金として負担いただいています。</p> <p>なお、ご指摘の基本料金の違いの上下水道局の見解は以下のとおりです。</p> <p>水道事業は地方公営企業として、必要な経費はその経営に伴う収入を充てるように決められています。このため、水道事業に係る</p>



	<p>経費が水道料金を左右することになり、それぞれの事業体ごとに水源の種類や地理的・地形的条件、水道施設の建設時期、人口規模・人口密度などが異なることから、必要な経費に差が出てくるため、水道料金が自治体ごとに違ってきます。</p> <p>本市においては、口径 20mm の場合 2 カ月の水道料金の基本料金が 3,542 円、下水道使用料の基本使用料が 2,958 円となり、合計すると 6,500 円となります。また、同一条件で、福岡市がそれぞれ 2,872 円と 1,641 円で、合計が約 4,500 円となり、ご指摘の事例に類似していますので、本市と福岡市を比較し、水道料金の差がなぜ生じるかをご説明します。</p> <p>両市の給水区域面積に大きな差はありませんが、給水人口が、本市 26 万人に対し福岡市はその 5 倍以上の 154 万人と、人口規模・人口密度が大きく異なります。</p> <p>このため、水道管延長は本市の 1,791 km に対し、福岡市は 4,161km と長くなっていますが、給水人口 1 人当りで比べると本市は福岡市の 2.7m の 2 倍以上の 6.8m となります。</p> <p>また、本市は山坂が多く平地が少ないため、配水場やポンプ場などの水道施設が多く、例えば、配水場の数は福岡市 10 か所に対して本市は 63 か所と多く、施設の整備や維持管理にも多額の経費がかかります。（平成 27 年度末の数値で比較）</p> <p>このように、本市は地理的・地形的条件から、多くの水道施設を必要とする一方、福岡市と比べ人口規模が小さく、人口密度が低いため、水道施設の整備や維持管理などにかかる 1 人当たりの経費が割高になり、水道料金の差が生じる要因となっています。なお、下水道使用料の差も同様の要因により割高となっています。</p> <p>議会としては、決算審査のなかでコスト削減や給水原価の低減などの取組み内容と、さらに改善できるものはないかチェックし、適正な料金で安定供給ができるよう努めて行きます。</p>
--	---

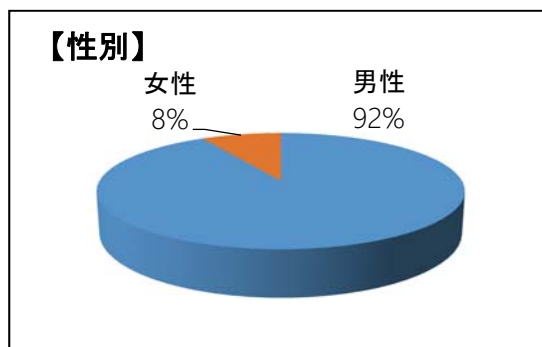
# 市民と議会のつどい アンケート結果

(平成29年10月25日開催：王司公民館)

参加者13名、アンケート回答者12名、アンケート回収率92%

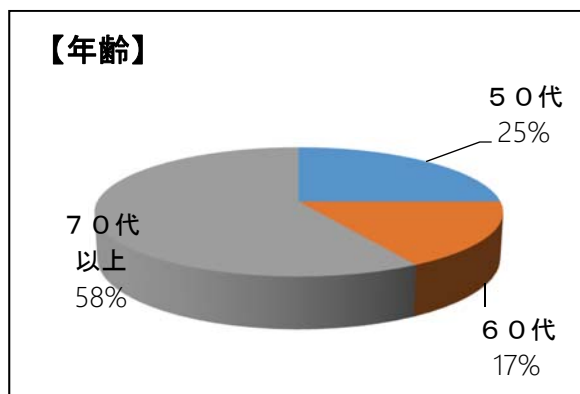
## 【性別】

性別	集計
男性	11
女性	1
総計	12



## 【年齢】

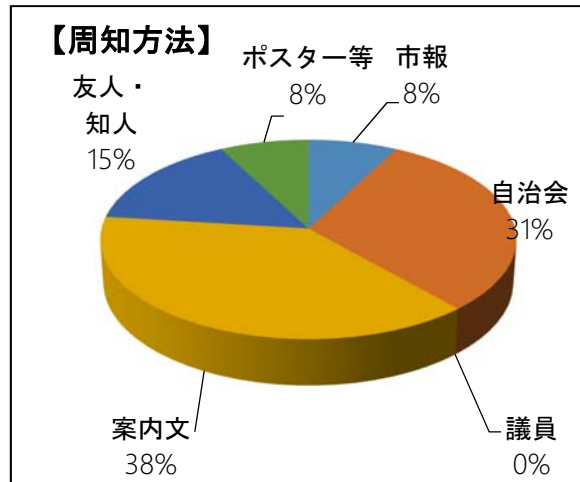
年齢	集計
50代	3
60代	2
70代以上	7
総計	12



## 【開催を何で知りましたか】

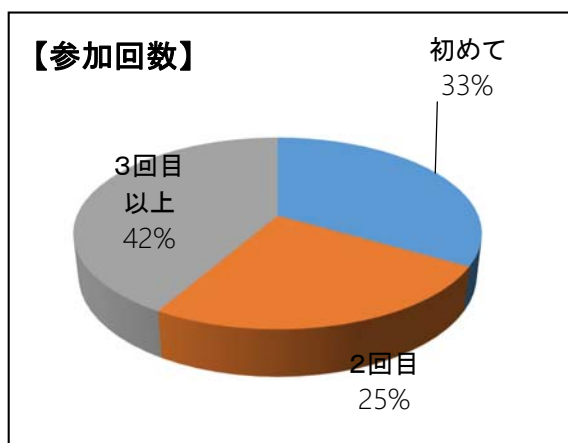
※複数回答

周知方法	集計
市報（議会だより）	1
議会ホームページ	0
自治会の回覧・掲示	4
議員から	0
議会からの案内文	5
友人・知人から	2
公共施設のポスター等	1
総計	13



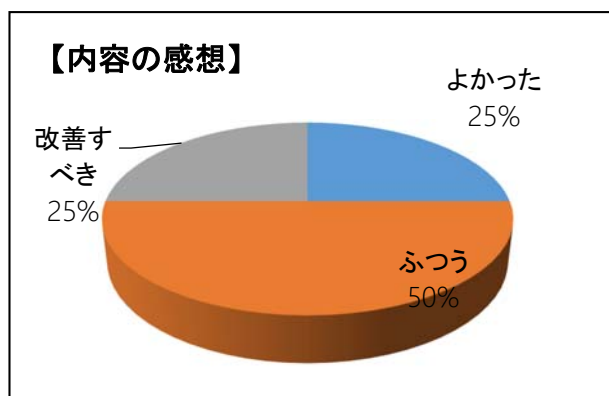
【つどいへの参加は何回目か】

	集計
初めて	4
2回目	3
3回目以上	5
総 計	12



【本日のつどいの内容（報告・質疑応答・進行）についての感想】

	集計
良かった	3
ふつう	6
改善してほしい	3
総 計	12



(理由)

(良かった)
・報告、進行等、参加してよかったと思える内容でした。どんな質問にも詳しく答えていらっしやったのが印象的でした。

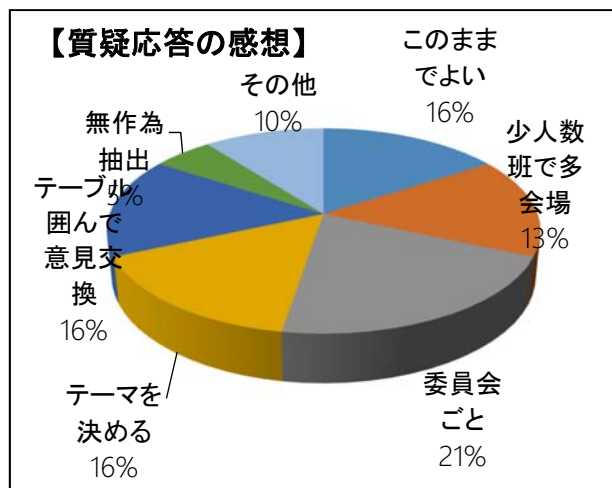
(ふつう)
・昨年出席した市民と議会のつどいと変わらず。

(改善してほしい)
・「市民と議会のつどい」とあるが、本当に市民と議会間に双方向性のあるパイプがあるのでしょうか。市議の積極性 etc がうかがえない。残念。
・市民の参加者がわずか10人しかいないのに質問事項を1人1問にしろというのはまったくおかしい。

【次回のつどいはどのようなやり方がよいか】

※複数回答

	集計
このままでよい	3
少人数班で他会場開催	3
委員会ごとに分かれて	4
テーマを決めて行う	3
議員とテーブルで意見交換	3
参加者を無作為抽出	1
その他	2
総計	16



（「その他」の内容）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数を多くする。</li> <li>・アピール不足？参加人数を増やす方法を考えてほしい。</li> <li>・毎年10カ所程度で開いてほしい。</li> </ul>

【今回のつどいに対するご意見】

（5件）

1	質問は事前提出方がよいのでは。
2	この会への参加者がもっとふえるよう、広報等しっかりしていけるといいです。
3	本つどいの目的は？ 年度の活動報告なのか？ 活動報告であれば本資料とか市報等でもある程度わかるのでそれなりに。 市民の意見、問題点、要望をもとめるつどいであればテーマ（市議会としての重点課題）を決め手のやり方、または全くフリー（市民からの課題、意見、要望、論戦）を求めるのか？ と個人的には感じました。
4	アンケート記入については、当日は時間的に無理では。後日提出する人も多いのでは？
5	各委員会の報告は執行部の提案内容に対し議会がどう審議（主な賛成・反対の意見がわかるもの）にしたか、その過程と結果が具体的にわかるようなものに改善してほしい。

## 【議会に対するご意見】

(4件)

1	ある方がおっしゃった「下関の夢」について賛成です。大きな夢(目標)を市長、市議会が持ち、一体となってその実現に向けて努力していく必要があると思います。
2	議員で案ももっと出して市の活性化をはかってもらいたい。信頼される市議会をつくってください。
3	重要と思われる議案や請願などは、公聴会を開いて広く市民の声を聞いて審議に反映させてほしい。
4	議員提案で条例制定ができるので、議会として調査研究を活発にして市民生活に役立つ条例を制定してほしい。

【市議会に対するご質問・ご要望等への回答】

(平成29年10月25日開催：王司公民館)

◎経済委員会（3件）

	内 容	回 答
1	なるべく早くヘルシーランドのプール、風呂を使用可能にしてほしい。	<p>プールと浴場の再開に向けた工事を平成30年1月には着手する予定です。</p> <p>工事に要する期間は270日と見込まれるため、プールと浴場は、工事が順調に進めば、平成30年秋ごろには再開し使用可能になる見込みです。再開まで、今しばらくお待ちください。</p>
2	<p>空き家、空き店舗、耕作放棄地等が問題になっています。これ以上新しい物をつくって子孫の負担をふやすより、ある物を有効に使って市債を減らすようにしてほしいです。空き店舗の家賃補助は、商売をする人（団体）だけでなく、地域のボランティア団体も使えるようにしてほしい。</p>	<p>市で実施している空き店舗活用に対する支援策として「あきんど活性化支援事業」があります。これは商業の振興を目的に小規模企業者を支援する制度です。具体的には家賃、改装費、経営相談費用の一部を補助し、財務体質の弱い事業者の事業立ち上げ時の負担軽減を図るもので、補助対象者は商業者のみとなっています。</p> <p>市議会といたしましては、ご意見のような対象者の拡大については市に研究を促してまいりたいと考えています。</p>
3	<p>環境美化条例の実行（ペットの害）について (文教厚生委員会に同じ質問あり)</p>	<p>環境美化条例第5条では、犬のふんに関して、「飼い犬を散歩させる場合は、ふんを持ち帰るための用具を携帯すること。」と規定されています。</p> <p>飼い主のマナー・モラルの更なる向上が必要とされますので、注意喚起を図るための看板の配付や、広報誌等での啓発を継続的に行うように、環境部に対し働きかけてまいりたいと思います。</p>

◎文教厚生委員会（1件）

	内 容	回 答
1	<p>環境美化条例の実行（ペットの害）について</p> <p>（経済委員会に同じ質問あり）</p>	<p>ペットの害については、特に現在、猫が問題となっています。下関市においては、飼猫の不適正な飼養に加え、野良猫への無秩序なエサやり等によって、ふん尿被害や畑、花壇が荒らされるといった、生活環境に支障が生じる事態が多数発生しています。動物愛護管理センターでは、毎日のように猫に関する苦情が寄せられているとともに、多くの野良猫が殺処分されています。</p> <p>このような中、こうした事態を解決して地域の生活環境を保全するとともに、野良猫を生じさせず、減らしていくための1つの方策として、また、猫の殺処分数の減少を図ることを目的として、昨年市は「ねこの適正飼養に関するガイドライン」を作成しました。</p> <p>委員会としては、現在この効果を見守っている状態ですが、これで全て解決されるわけではないことはわかっています。今後もよりよい方法を議論して参ります。</p>



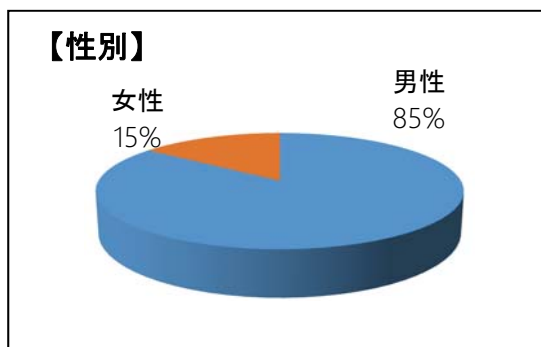
# 市民と議会のつどい アンケート結果

(平成29年10月27日開催：豊田生涯学習センター)

参加者31名、アンケート回答者27名、アンケート回収率87%

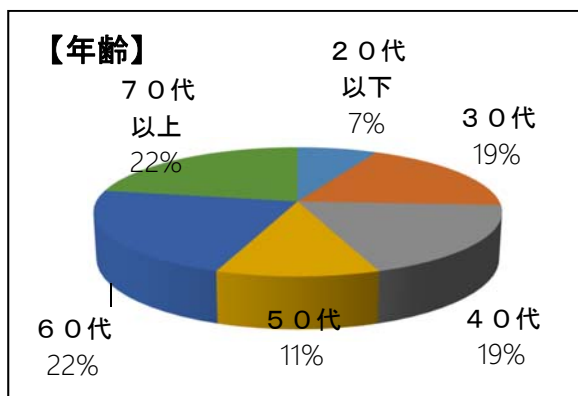
## 【性別】

性別	集計
男性	23
女性	4
総計	27



## 【年齢】

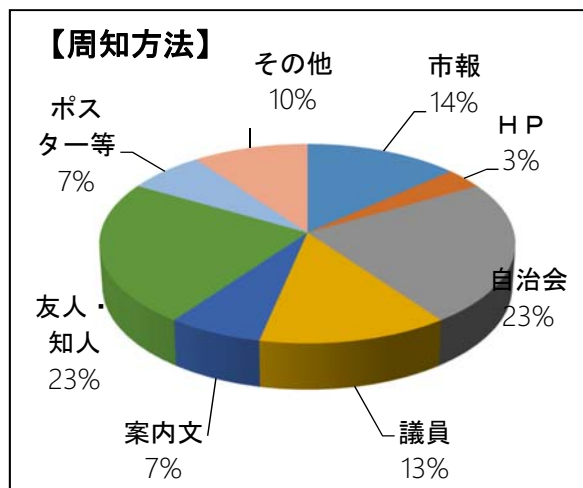
年齢	集計
20代以下	2
30代	5
40代	5
50代	3
60代	6
70代以上	6
総計	27



## 【開催を何で知りましたか】

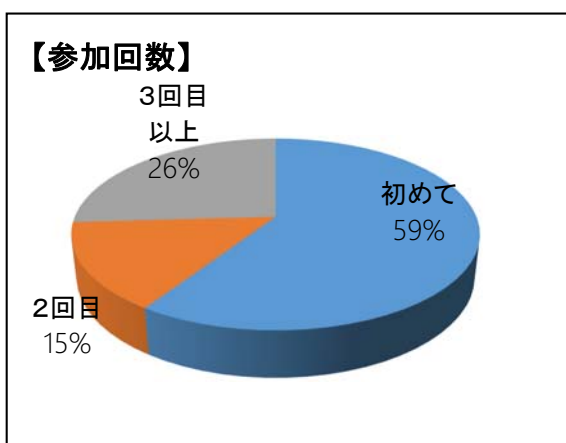
※複数回答

周知方法	集計
市報（議会だより）	4
議会ホームページ	1
自治会の回覧・掲示	7
議員から	4
議会からの案内文	2
友人・知人から	7
公共施設のポスター等	2
その他	3
総計	30



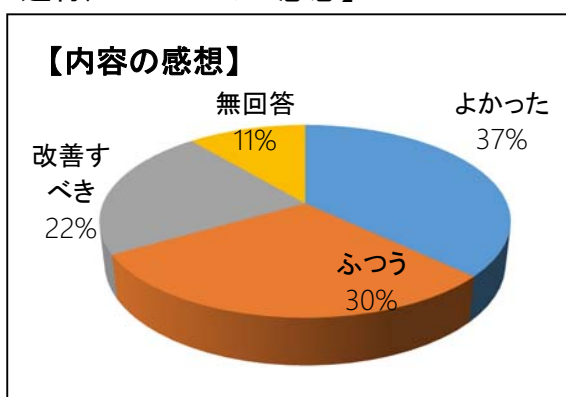
【つどいへの参加は何回目か】

	集計
初めて	16
2回目	4
3回目以上	7
総計	27



【本日のつどいの内容（報告・質疑応答・進行）についての感想】

	集計
良かった	10
ふつう	8
改善してほしい	6
無回答	3
総計	27



(理由)

(良かった)
・時間、内容ともに適正であった。 ・意見を聞いていただき、少し救われた気持ちです。

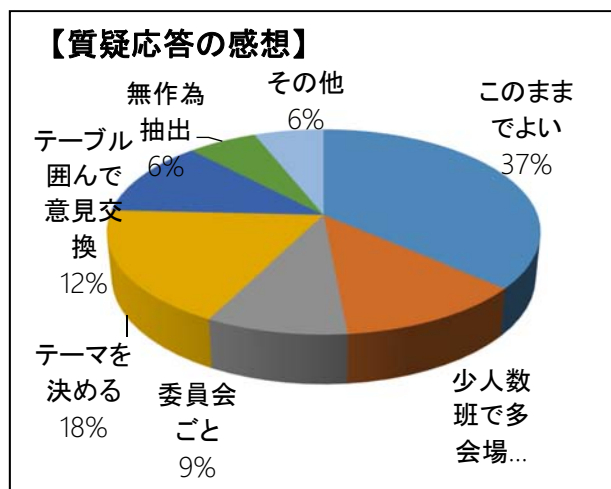
(ふつう)
・私の中ではたいした問題ではないから。

(改善してほしい)
・どこか決まった流れの当たり障りのない会だと思った。 ・総務、経済委員会の内容は執行部への質問と回答であり、委員会として論戦した結果や執行部への提案・意見はないのか？ 文教厚生、建設消防にはある程度はある。 ・質問と回答がスムーズになされていない。明確な回答ができていない。 ・少しこわいです。 ・ただの報告になっているのでは。 ・もっと「こうしてもらいたい」部分とお話しされていることが違う。

【次回のつどいはどのようなやり方がよいか】

※複数回答

	集計
このままでよい	12
少人数班で他会場開催	4
委員会ごとに分かれて	3
テーマを決めて行う	6
議員とテーブルで意見交換	4
参加者を無作為抽出	2
その他	2
総計	33



（「その他」の内容）
・質問は具体的にわかりやすく、即回答可能であってほしい。（一部ではありますが。）
・もう少し議員の受け答えをしっかりともらいたい。

【今回のつどいに対するご意見】

（4件）

1	議員と議員でもめないでいただきたい。その時間でもっと意見交換できたのでは。
2	議員からの一方的な報告会ではなく、「この議案に対してどう思うか」をディスカッションできるような場であってほしいと思います。
3	開催地の最重要課題についてもう少し掘り下げて、議会の考えを説明してほしい。
4	どんなによい質問をしても、「議会に持って帰って検討します」だけで何も意見を言われないので、意味がないと思った。

## 【議会に対するご意見】

(6件)

1	議員の人数が多い。
2	「市民と議会のつどい」とあるが、議会は市民のほうを見ているのか。政府（安倍）の顔色を見ながら手ぐすねしているのか。
3	議会のHPが見にくい。特に日程。なんとかしてください。
4	首長は提案権があることはわかりましたが、議員はチェックをして、おかしいものはおかしいとして否決するべきでは。例えば市庁舎についてなど。
5	議員が多すぎる。各委員会で2名程度でいいのでは。経費の無駄では。
6	どうしても人口が多い市内ばかり目が行くのはわかりますが、もう少し旧4町のことを充実させてほしい。人口をとめるのもふやすのも難しいが、すぐ打開策を練らないと崩壊してしまう。

**【市議会に対するご質問・ご要望等への回答】**  
 (平成29年10月27日開催：豊田生涯学習センター)

◎総務委員会（3件）

	内 容	回 答
1	災害対策の出前講座は、土日 もOKだろうか。だめならOK にしてほしい。	出前講座は平日は9時から17時として おります。原則この時間内に実施するよう利 用者をお願いしておりますが、土日でなけれ ばならないやむを得ない事情がありましたら、 防災安全課にご相談ください。議会から も臨機応変な対応をお願いしました。
2	補助金、まちづくり協議会な どの交付金の使用について、税 務署のような科目で用途をがん じがらめにしないでほしい。「民 間活用」「地域自立」の観点から 見ると反している。	補助金・交付金については、公益上必要と 認められる事業や活動に対し、その目的に応 じて対象経費が定められています。その原資 が公金であることから、厳格に制度設計がさ れていますが、市民の皆様や市民活動団体が 活用しやすいよう、対象経費の拡充、自由度 の高い制度設計となるよう、今後とも執行部 に対し要望、提案してまいります。
3	本庁舎を建てる際に時間が かかっていい、予算がかかって もいいので、地元業者を使うな どすると同じ市民として「しっ かり造ってあげよう」という気 持ちは強いのではないかと思ひ ますが。	新庁舎整備事業につきましては、耐震改修 から建替えへと方針転換したことから分離 分割発注が可能となり、市内業者へ直接発注 することが出来るようになり、受注機会も増 えるものと考えております。それらのことか ら、本事業は地元経済の活性化にも寄与でき るものと考えております。議会としましても、 関係当局にしっかり要望してまいります。

◎経済委員会（2件）

	内 容	回 答
1	<p>有害鳥獣による被害が多発しています。捕獲の強化（特にイノシシ、猿）をお願いします。</p>	<p>近年の鳥獣被害は全国的な問題であり、本市においても農林業従事者にとって、生活、生産基盤を脅かす非常に深刻な問題と認識しております。</p> <p>市では、有害獣の個体調整を行う「捕獲」と金網柵や電気柵などを設置する「防護」の両面から農林作物被害対策を行っております。平成28年度の捕獲実績はイノシシ1,140頭、サル120頭、シカ1,316頭でした。</p> <p>また、県の指定管理鳥獣捕獲等事業におきましても、平成28年度にはシカ1,878頭が捕獲されています。</p> <p>市議会といたしましては、市に対して、農作物被害の軽減に向けた取り組みをさらに推進していくよう働きかけてまいりたいと思います。</p>
2	<p>太陽光パネルの設置に規制を。</p>	<p>市においては、下関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中で、太陽エネルギーの導入促進を主要施策の一つとして定めております。</p> <p>市議会といたしましては、太陽光パネルの設置規制と導入促進を両立させるための方策について、市に研究を促してまいりたいと考えています。</p>

◎文教厚生委員会（2件）

	内 容	回 答
1	<p>豊田西保育園の廃園について、先般の自治会長への説明会で反対意見が出ていましたが、その後どのように決めたのか知りたい。</p>	<p>こども未来部は、ご質問にありました自治会長への説明会后、あらためて保護者説明会を実施して在園児保護者から転園希望等を確認し、最終的に豊田西保育園の休園を決定したとのことです。</p> <p>なお、文教厚生委員会も9月定例会においてその旨報告を受けております。</p>

2	<p>下関市の歴史をもっと幅広く発掘してほしい。長府付近、中心部だけではない。</p>	<p>教育委員会に確認したところ、次のような回答でした。</p> <p>文化財保護課では、市全域に存在する未指定文化財の状況を把握するため、平成28年度は菊川、平成29年度は豊田、次いで、豊浦、豊北と順次悉皆的に調査を進めるため、市の重点事業として「文化財総合調査」を実施計画に定めています。</p> <p>各総合支所管内の博物館施設におきましても、地域の歴史について調査研究を重ね、公開展示等を行っております。</p> <p>市議会は市内各地の出身者や居住者である議員で構成されており、中心部だけでなくいろいろな地域の歴史を掘り下げてほしいとの思いを持っています。今後も執行部の各事業をチェックするとともに、各地域のPRを行って参ります。</p>
---	---	--

◎建設消防委員会（1件）

	内 容	回 答
1	<p>長州出島は無駄金ではないのか。</p>	<p>国際コンテナ貨物の増大や船舶の大型化に対応するために、下関港の本港地区(細江・東大和町)では背後用地が狭く、また関門航路は航行上の制約もあり港勢の拡大が望めないことから、航行上の制約が少なく、将来への発展の可能性が高い新港地区(山陰の垢田沖)に沖合人工島(長州出島)を整備し、新たな国際物流拠点を形成しようとするものです。</p> <p>議会としても、これまでの投資が無駄にならないよう、長州出島が活性化し下関市の経済発展に寄与するよう、進捗状況をチェックし意見・提言していきます。</p>

◎議会運営委員会（1件）

	内 容	回 答
1	<p>なぜ議会で市長に質問しても別の方が答えるのか。市民の代表に失礼では。</p>	<p>議会で質問をする場合、質問をする議員には答える人を指定する権限はありません。誰が答えようとするかは執行機関である市長側の判断であり、発言の許可を行う権限は議長が持っています。また、答える各部局長は市長の補助機関であり、その答える内容は基本的には市長が答えたものと同様です。これが議会のルールであり、市長が答えないからといって、一概に失礼であるとは言えません。</p> <p>しかしながら、ここぞというときは市長に答えてもらいたいという思いも議員にあるのは確かであります。また、市長に自分の言葉で話してほしいという市民の皆さんの考えも理解するところです。</p> <p>あらためて市長にはこのような質問があったことを伝え、できるだけ市長自身で答弁していただくようお願いをいたします。</p>



## 下関市議会各委員会の紹介（平成 29 年 12 月 19 日現在）

### ◆議会運営委員会（市民と議会のつどいの企画と運営は議会運営委員会が行っています。）

名称	所管事項	委員（◎委員長、○副委員長）
議会運営委員会 （9人）	議会の運営に関する事項、議会の会議規則及び委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項の調査、並びに議案、請願等の審査を行います。	◎藤村 博美、○江村 卓三 林 透、安岡 克昌 村中 克好、濱岡 歳生 吉田 真次、片山 房一 平田 陽道

### ◆常任委員会

名称	所管事項	委員（◎委員長、○副委員長）
総務委員会 （9人）	総合政策部、総務部、まちづくり推進部、財政部、市民部、契約部、出納室、監査委員及び選挙管理委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属さない事項	◎浦岡 昌博、○安岡 克昌 福田 幸博、平岡 泰彦 木本 暢一、戸澤 昭夫 濱岡 歳生、片山 房一 平田 陽道
経済委員会 （8人）	環境部、観光・スポーツ部、産業振興部、農林水産振興部、ボートレース企業局及び農業委員会の所管に属する事項	◎松田 英二、○井川 典子 関谷 博、江原 満寿男 田中 義一、藤村 博美 星出 恒夫、酒本 哲也
文教厚生委員会 （9人）	福祉部、こども未来部、保健部及び教育委員会の所管に属する事項	◎吉田 真次、○前東 直樹 田辺 よし子、山下 隆夫 林 透、香川 昌則 桧垣 徳雄、村中 克好 板谷 正
建設消防委員会 （8人）	建設部、都市整備部、港湾局、上下水道局及び消防局の所管に属する事項	◎菅原 明、○小熊坂 孝司 近藤 栄次郎、林 真一郎 亀田 博、本池 妙子 江村 卓三、恵良 健一郎